

報道関係者各位

一般財団法人 日本規格協会  
中央労働災害防止協会

2018年9月28日

**労働安全衛生マネジメントシステム(OSHMS)の JIS 規格制定！**  
**日本規格協会、中央労働災害防止協会が**  
**全国5都市で説明会を共同開催**

本日9月28日、労働安全衛生マネジメントシステム（OSHMS）の JIS 規格「JISQ45001」と、日本独自に日常の安全衛生活動等を盛り込んだ「JISQ45100」が、厚生労働省から官報に公示され、JIS 規格として制定されました。これを受けて、一般財団法人日本規格協会（日本規格協会：理事長 揖斐敏夫）と中央労働災害防止協会（中災防：理事長 八牧暢行）は、JIS 規格の普及・推進を目的に、全国5都市で説明会を共同で開催します。

JISQ45001 は、本年3月に発行された国際規格「ISO45001」の翻訳規格であり、JISQ45100 は、JISQ45001 をベースとしつつ、KYT（危険予知訓練）や4S、職場巡視などの日本独自の安全衛生活動に加え、メンタルヘルス対策や過重労働対策など健康確保の取り組みが明記された“日本版 OSHMS 規格”となっています。

日本規格協会と中災防はこの規格を広く周知し、今後の導入・活用につなげるため、規格制定の経緯と概要、JISQ45001 および JISQ45100 のポイントなどを解説する説明会を広島、福岡、東京、大阪、名古屋の5都市で共同開催することとしました。

今回の JIS 規格制定を弾みに、両者は、ウェブサイトの特設ページや機関誌を通じた情報発信を充実させるなど、それぞれ JIS 規格の普及・推進の取り組みを強化し、わが国の労働災害のさらなる低減を図っていきます。

説明会のスケジュール、JISQ45001 および JISQ45100 の特徴は、以下のとおり。

（裏面へ続く）

### 【説明会の日時・会場】

広島	11月12日(月)	中災防	中国四国安全衛生サービスセンター
福岡	11月13日(火)	中災防	九州安全衛生サービスセンター
東京	11月21日(水)	日本規格協会	本部三田MTビル
大阪	11月26日(月)	日本規格協会	関西支部
名古屋	11月30日(金)	日本規格協会	名古屋支部

### 【JISQ45001 および JISQ45100 の特徴】

#### ■JISQ45001 の特徴

1. 経営層への要求事項の強化
2. 非管理職の意見の OSHMS への採用
3. インターンシップおよび外国人技能実習生等も含めた OSHMS 運用
4. 安全衛生が向上する機会の把握と OSHMS への採用
5. OSHMS に影響を及ぼす組織の外部および内部の状況の把握と取り組みの実施
6. 利害関係者のニーズの把握と取り組みの実施

#### ■JISQ45100 の特徴

1. JISQ45001 をベースとしつつ、厚生労働省 OSHMS 指針とも整合
2. 日本独自の安全衛生活動（KYT、4S、職場巡視等）の採用
3. 健康確保（メンタルヘルス、過重労働対策等）に向けた取り組みの実施
4. OSHMS の実施体制の強化
5. JISQ45001 と JISQ45100 の一体運用による効果向上

※この資料は、厚生労働記者会、厚生労働省労政記者クラブ、厚生日比谷クラブ、経済産業記者会、経済産業省ペンクラブ、自動車産業記者会、鉄鋼研究会に配布しています。

#### 問い合わせ先

一般財団法人 日本規格協会

【照会先】 マーケティングユニット 経営企画・広報チーム 諸橋、國分、長岡  
電話：03-4231-8503 E-mail：po@jsa.or.jp

中央労働災害防止協会

【担当】 技術支援部 規格普及推進室 荻戸（のぞきど）、斎藤、早木  
電話：03（3452）3472 E-mail：iso-oshms@jisha.or.jp

【照会先】 総務部広報課 高橋、道野、渡邊 電話：03（3452）6449